

## 令和 8 年度 関東高等学校体育大会ソフトテニス競技埼玉県予選会東部地区予選

男子個人 令和 8 年 4 月 2 0 日(月) [埼玉県営大宮第二公園]

女子個人 令和 8 年 4 月 2 4 日(金) [埼玉県営大宮第二公園]

### 【競技上の注意】

#### 1. 競 技

- (1) 本大会は(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスルールブックに準拠し、また顧問総会資料の申し合わせに従って全て7ゲームマッチで行う。
- (2) プレーヤー、アンパイアとも公認の正しい服装でコートに出場する。ゼッケンは必ず四隅を留める。
- (3) 大会使用球は、男子「アカエム」・女子「ケンコー」とする。
- (4) マッチ開始前の練習は1分以内とする。練習終了後はベンチに戻らず、速やかにマッチを開始する。

#### 2. 進 行

- (1) 進行表に従って行う。ベンチは番号の小さいペアが通路側を使用する。  
次の対戦のペアはマッチを行うコート付近で待機する。  
マッチの進行状況によりコート変更の場合があるので、選手・審判は放送に注意する。
- (2) 棄権や選手変更の連絡は本部前に掲示するので、各ペアで確認をする。
- (3) 勝者のペアはマッチ終了後、速やかにスコアシートを本部へ提出する。
- (4) 競技規則第 44 条[解説 17]を基本とするが、気温や WBGT 値の上昇または熱中症アラートが発表された場合、熱中症予防対策のために休憩時間を設けることやマッチを中断または延期することもある。大会本部からの連絡に注意すること。  
※各学校において専門部 HP にある健康チェックシート 2 を活用し、健康管理を行う。

#### 【確認】競技規則 第 44 条[解説 17]

そのマッチへ出場の通告を受けたプレーヤーがコートに出場しない場合、アンパイアがコートに到着後、5分経過で警告1回とし、3回をもって失格とする(15分経過で失格)。なお、警告を受けたプレーヤーが失格する前(警告2回まで)に出場した場合は、それまでに与えられた警告はそのマッチ中有効となる。

#### 3. 審 判

- (1) アンパイアを行う際は公認審判員ワッペンを左胸に着用する。
- (2) 各コート第1試合は進行表に記載されたペアがアンパイアを行う。第2試合以降は、原則として敗者審判とする。
- (3) アンパイアはスコアシートの選手名を確認して対戦を始める。
- (4) マッチ終了後は勝敗及びスコアの確認をし、勝者に勝者サイン欄にサインさせスコアシートを渡す。

#### 4. そ の 他

- (1) すべての引率責任者及び外部指導者は、会場内では必ず ID カードを着用する。
- (2) ベンチコーチを許可する。また引率責任者はマッチの円滑な進行及び選手の健康に配慮する観点から、マッチを行っているコート付近で観察することが望ましい。
- (3) 部旗等の掲揚は許可された場所のみとする。
- (4) 公園内ではボールを使った練習はしない。
- (5) 会場内での指定された場所でのみ、持ち込みテントの設営を許可する。
- (6) 貴重品の管理には十分注意する。またゴミは必ず持ち帰る。
- (7) 水分補給・休養等しっかり取って体調管理に留意し、また十分な感染症対策及び熱中症対策を講じる。体調不良者が出た場合は、速やかに本部へ連絡する。また、マッチ中の給水方法については、当日の状況を考慮して決定し、開会式または放送にて指示する。